

## 競技規則並びに競技会運営留意事項

### 1 競技規則

日本陸連 2023 競技規則、JPA 競技規則によるものの他、本記録会申し合わせ事項により実施する。

### 2 競技方法

#### 【競走競技】

- ・スターティングブロックの使用について、パラ選手は自由とするが使用することが望ましい。  
なお、50m走は使用しない。
- ・100m競走で使用する車いすは、日常生活用、電動車いす、レーサー用も使用許可とする。  
100m以上はレーサー用とし、ヘルメット着用とする。
- ・初めて競技会に出場する選手、重度障害者は伴走者を認める。
- ・運営上パラ 1500m 走以上には制限タイムを設ける。なお、競技中に制限タイムを超えた場合は、競技の途中であっても中断する場合があります、記録は途中棄権とする。但し、制限タイムを越えた場合でも最後の周回に入っていれば競技を続けられるものとする。この種目にエントリーする選手は、このことを十分理解・承知して参加をお願い致します。

#### 【練習について】

- 練習は係員の指示により下記によって実施する。原則として、その日に競技のある選手のみとする。
- ・競技場の外周及び競技場内の競技に支障をきたさない場所において練習すること。
  - ・競技場内での練習は、競技開始30分前まで開放するがお互いに譲り合って練習すること。
  - ・フィールド競技の各ピットは、競技に支障がない範囲で開放するが、競技役員の指示に従って使用すること。
  - ・室内走路の使用を禁止する。但し、雨天時の場合は別途指示する。

#### 【跳躍競技】

- ・各競技者は、3回まで試技が可能。

#### 【投てき競技】

- ・各競技者は、3回まで試技が可能。
- ・こん棒競技以外は、出場選手の人数により6回まで試技を認める場合がある。

#### 【その他】

- ・出場選手は各自事前に準備しアスリートビブス(ゼッケン)を着用のこと。  
未登録選手は主催者側が準備する。
- ・1500m以上は特別ナンバーで行う。主催者側で準備する。

### 3 ウォーミングアップ

ウォーミングアップは、競技をしていない場所を使って行うものとするが投擲競技は禁止とする。

### 4 招集

- ・招集所は第1ゲート外側(100mスタート後方)に設置する。ただし、棒高跳競技の招集は跳躍場で行う。
- ・招集時刻は競技開始時刻を基準として下記の通りとする。
- ・招集時刻は競技開始時刻を基準として下記の通りとする。  
トラック競技は15分前を招集完了とする。フィールド競技は30分前現地招集完了とする。
- ・リレーのオーダー用紙は、招集所で配布する。各ラウンドの第1組目の招集完了時刻1時間前までに競技者係に提出する。

## 5 開会式・閉会式・表彰

- ・開会式・閉会式は行わない。

## 6 個人情報の取り扱いについて

- ・個人情報の取得と使用について

本大会主催者は、個人情報保護に関する法律および関連法令等を遵守して個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、ホームページその他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。

- ・映像・動画・画像の撮影と使用について

本大会主催者および日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。

## 7 迷惑撮影防止対策について

アスリートの盗撮、写真・動画の悪用、悪質な SNS 投稿は卑劣な行為です。本競技会において、以下の項目を設けます。

- ・不審な行動が見受けられた場合には、速やかに大会スタッフ または競技役員までお声がけください。
- ・撮影禁止エリアを設置(スマートフォン、タブレット端末を含め使用NG)
- ・望遠レンズ、一眼レフカメラの使用制限 アスリートが安心して競技に取り組める環境づくりにご協力をお願いします。

## 8 駐車場利用と競技場使用

- ・競技場前駐車場およびJR跡地は許可車(競技役員)専用となるため、一般車は利用できない。
- ・競技者の送迎・荷物搬出入など、競技場前ロータリー侵入を禁止する。
- ・競技者、所属関係者・観覧者は「競技場使用ルール」(宮城陸協HP掲載予定)を厳守すること。
- ・感染症予防対策として、入場制限が課せられる場合がある。

## 7 その他

- ・競技日程と組み合わせについては主催者においておこない、後日プログラムにて提示する。
- ・貴重品は各自の責任で管理すること。
- ・ゴミは全て持ち帰ること。
- ・会場内の秩序については、競技役員の指示に従うこと。
- ・参加者の健康管理は本人の責任とし、各自十分注意すること。主催者側においては、大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については、一切責任を負わないものとする。